

パソコンと本製品のつなぎ方と取り外し方

※対応OSによっては画像など異なる場合があります。ご注意ください。

● Windows®で使用する場合

つなぐ

本製品はWindows®用のNTFSでフォーマット済みのため、そのまま使用いただけます。

図の向きで切り込みを合わせてコネクタを接続してください。
無理に差し込むと破損する恐れがあります。

- 1.USBケーブルを挿し込んでいない状態でパソコンを起動します。
- 2.付属のUSBケーブルのプラグ（平たく薄いほう）を、本製品のUSBコネクタに挿し込みます。
- 3.片方のUSBケーブルのプラグ（大きい方）をパソコンのUSBコネクタに挿し込みます。
- 4.本製品の電源が自動的に入り、電源／アクセランプが青(USB3.0)または白(USB2.0)に点灯します。

※パソコンの起動前および起動直後はパソコンに認識されないことがあります。パソコンに認識されなかった場合は、一旦パソコン側のUSBケーブルを抜いて、再度挿し込んでください。

※USB 3.0/2.0どちらの場合でも同様の方法でつなぐことが出来ます。
※USB端子から十分な電源が供給されない場合は動作しません。
※接続後パソコン本体よりしばらく本製品へアクセスがない場合、自動的に省電力モードへ移行しアクセランプが消灯します。

取り外す



※画像はWindows® 7のイメージです

●Windows® 8/Windows® 7の場合

- 1.デスクトップのタスクトレイの「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。
- ※アイコンが隠れている場合がございます。その時はタスクバー上の上向きのアイコンをクリックします。
- 2.「External USB 3.0の取り出し」をクリックします。(USB2.0でご利用の際も、同じ表示になります。)
- 3.「ハードウェアの取り外し」画面が表示されたら、[X]をクリックします。
- 4.USBケーブルを抜きます。

●Windows Vista® の場合

- 1.タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。
- 2.「USB大容量記憶装置デバイスドライブ(E)を安全に取り外します」をクリックします。
- ※()内の表示はドライブの接続先によって変わります。
- 3.「ハードウェアの取り外し」画面が表示されたら、[OK]をクリックします。
- 4.USBケーブルを抜きます。

※本製品および接続機器に接続されるコード類は、必ずコネクタ部分などを持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張って抜くと断線などの故障の原因となります。

● Mac OS Xで使用する場合

ご注意

本製品はWindows®用のNTFSでフォーマット済みです。Mac OS X環境専用でご利用の場合は再フォーマットが必要です。
詳しくは「Mac OS Xでのフォーマット(初期化)方法」をご参照ください。
再フォーマットした場合は、本製品に搭載されているソフトウェアは使用できなくなります。
※ソフトウェアの再配布はおこなっておりません。必要な場合は、お客様ご自身にてバックアップを実施してください。
また、Mac OS Xでご利用後、Windows PCに接続する場合は、特別なフォーマット(初期化)ソフトが必要になります。フォーマット(初期化)ソフトは、下記Webからダウンロードして、ご利用ください。
<http://CANVIO.jp>

つなぐ

図の向きで切り込みを合わせてコネクタを接続してください。
無理に差し込むと破損する恐れがあります。

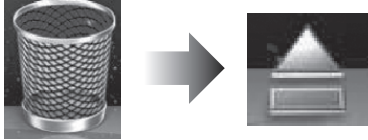
- 1.USBケーブルを挿し込んでいない状態でパソコンを起動します。
- 2.付属のUSBケーブルのプラグ（平たく薄いほう）を、本製品のUSBコネクタに挿し込みます。
- 3.片方のUSBケーブルのプラグ（大きい方）をパソコンのUSBコネクタに挿し込みます。
- 4.本製品の電源が自動的に入り、電源／アクセランプが青(USB3.0)または白(USB2.0)に点灯します。

※パソコンの起動前および起動直後はパソコンに認識されないことがあります。パソコンに認識されなかった場合は、一旦パソコン側のUSBケーブルを抜いて、再度挿し込んでください。

※USB 3.0/2.0どちらの場合でも同様の方法でつなぐことが出来ます。
※USB端子から十分な電源が供給されない場合は動作しません。
※接続後パソコン本体よりしばらく本製品へアクセスがない場合、自動的に省電力モードへ移行しアクセランプが消灯します。

取り外す

- 1.デスクトップにある本製品のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。
※ドラッグしはじめると、Dockにあるゴミ箱のアイコンが取り出しのアイコンに変わります。



- 2.アイコンが消え電源／アクセランプが消灯したら、USBケーブルを抜きます。

※Mac OS X 10.6.2の画面を使用しております。
ご利用のOS/バージョンによっては、画面が異なる場合があります。予めご注意ください。

※本製品および接続機器に接続されるコード類は、必ずコネクタ部分などを持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張って抜くと断線などの故障の原因となります。
※デスクトップ上の本製品のアイコンが表示されていない場合、以下の手順で再表示設定をお願いします。
1.[Finder]-[環境設定]をクリックします。
2.Finder環境設定内にあります「デスクトップに表示する項目」で「外部ディスク」にチェックを入れます。



右記Webでもご覧いただけます ➡

<http://CANVIO.jp>

Windows® 用 搭載ソフトウェア

※対応OSによっては画像など異なる場合があります。ご注意ください。

● バックアップソフト Nero BackItUp Essentials インストールの手順

※インストールは任意です。

手順はWindows® 7の場合です。

- STEP 1**
-
- 「スタート」をクリックしてから→
「コンピュータ」をクリックしてください。

- STEP 2**
-
- 本製品をダブルクリックしてください。

- STEP 3**
-
- 「Nero BackItUp」をダブルクリックしてください。

- STEP 4**
-
- 「インストール」をクリックしてください。

- STEP 5**
-
- シリアル番号は自動的に入力してあるので、変更せずに、「次へ」をクリックしてください。
初めから自動的に入力してあります。変更・削除するとインストールできなくなります。

- STEP 6**
-
- 使用許諾契約の条件項目に同意する場合はチェックを入れて「次へ」をクリックしてください。

- STEP 7**
-
- インストール設定を変更せずにインストールをする場合は「インストール」をクリックしてください。

- STEP 8**
-
- 「完了」をクリックしてください。

● 初期設定の例

- STEP 1**
-
- Desk Top上のNero BackItUp 12アイコンをダブルクリックしてください。

*Desk Top上にアイコンがなければ、スタート→すべてのプログラム→Nero→Nero 12→Nero BackItUpをクリックしてください。

- STEP 2**
-
- ライブバックアップの設定などを行ってください。

Nero BackItUp Essentialsの初期設定、使用方法、ご質問は下記Nero社Webサイトへお問い合わせください。
尚、お問い合わせの際の製品名はNero BackItUpをご指定下さい。
<http://www.nero.com/jpn/support.html>

● muvee Reveal お試し版のご利用とスペシャルディスカウントのご紹介

※インストールは任意です。

<特設サイトへの移動方法>

- 1.マイコンピュータより、「TOSHIBA EXT」を選択しダブルクリック。
- 2."muvee トライアル&ディスカウント"を選択しダブルクリック。
- 3.ポータブルハードディスクメニュー画面が開きます。

- 4.メニュー画面の"muvee Reveal特設サイトへ"をクリック。
- 5.OKをクリックするとmuvee社の特設サイトが表示されます。
※お試し版のご利用やスペシャルディスカウント版のご購入は、お客様でご判断いただけますようお願いいたします。

Mac用 搭載ソフトウェアとMac OS Xでのフォーマット(初期化)方法

※対応OSによっては画像など異なる場合があります。ご注意ください。

● Mac用NTFSドライバー NTFS for Mac

※インストールは任意です。

本製品はWindows®用のNTFSでフォーマット済みです。

Mac OS Xでご利用の場合は、本製品を再フォーマットしない状態で、本製品に搭載されているソフトウェア、「NTFS for Mac」をお客様のMac OS X環境にインストールしていただくことにより、Windows®環境とMac OS X環境で本製品を使用できます。*1※2 ただしこの場合、Mac OS X環境専用のTime Machine 機能を使用することはできません。Mac OS X環境専用のTime Machine 機能をご利用の場合は、再フォーマットが必要です。詳しくは「Mac OS Xでのフォーマット(初期化)方法」をご参照ください。
再フォーマットした場合は、本製品に搭載されているソフトウェアは使用できなくなります。

- ※1:例えば、Windows®対応PCで「CANVIO」に保存したファイルや写真を、Mac OS X対応のPCでも読み書きすることが出来ます。
ただし、それぞれのソフトウェアが、「CANVIO」に保存したファイルをサポートしている場合に限りです。
※2:「NTFS for Mac」は、「CANVIO」とのみ動作確認を行っています。東芝は、それ以外の外付けHDDとの組合せでの動作につきましては保証いたしません。

● インストールの手順

- 1) インストールを始める前に、Mac OS X環境のPC上の全てのプログラムを終了させておいてください。
- 2) 付属のMac OS X用NTFSドライバー NTFS for MacをFinderより、デバイスの下にある TOSHIBA EXT をクリックしてください。
- 3) Mac Driver をダブルクリックしてください。
- 4) Tuxera NTFS for Mac.dmg ファイルをダブルクリックし、表示される指示に従ってください。(画面は、Mac OS X 10.7.3です。)

- STEP 1**
-
- 「Mac Driver」を選択します。

- STEP 2**
-
- 「Tuxera NTFS for Mac.dmg」を起動してください。
(説明書を事前にお読みください。)

- STEP 3**
-
- 「Tuxera NTFS for Mac.dmg」が起動します。

- STEP 4**
-
- 内容を確認後、「続ける」をクリックしてください。

- STEP 5**
-
- インストール画面「続ける」をクリックしてください。

- STEP 6**
-
- 使用許諾契約画面
使用許諾契約の内容を確認して、インストールを続けてもよい場合は、「続ける」をクリックしてください。

- STEP 7**
-
- 使用許諾契約 確認画面
使用許諾契約に同意いただける場合は、「同意する」をクリックしてください。

- STEP 8**
-
- アクティベーション
「続ける」をクリックしてください。

- STEP 9**
-
- お使いのMacアカウントの
・名前
・パスワード
を入力し、OKをクリックしてください。

- STEP 10**
-
- 「NTFS for Mac」のインストールが始まります。

- STEP 11**
-
- インストールの完了です。
再起動を行って使用します。

右記Webでもご覧いただけます ➡

<http://CANVIO.jp>

● Mac OS Xでのフォーマット(初期化)方法

Mac OS Xでご利用の場合は、再フォーマットが必要です。Mac OS X 10.5, 10.6, 10.7, 10.8のPCで東芝製外付けハードディスクをフォーマットする手順を「フォーマットの手順」以降に記載します。「フォーマットの手順」に記載されている手順は、Mac OS X 10.6.2の画面を使用しております。ご利用のOS/バージョンによっては、画面が異なる場合があります。予めご注意ください。

- ！ フォーマットを実施する前に必ずお読みください。大切な注意事項が書いてあります。**
- ①フォーマット(初期化)によるデータの消滅に関して当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。フォーマットは自身の責任において行ってください。
 - ②フォーマットを行うと、フォーマット前の本製品に記録されたデータ・録画された内容は消失します。消失したデータに対して、当社は責任を負いません。
 - ③フォーマットを実施する外付けハードディスク以外は、PCに接続しないでください。
 - ④フォーマットを実施しているときに、PCの電源シャットダウン、リセット、再起動、あるいはUSBケーブルを抜いたりしないでください。正常にフォーマットが完了しません。
 - ⑤フォーマットを行うと、添付のソフトは消去されます。消去されたソフトについては再配布をいたしません。必要な場合は、お客様ご自身にてバックアップを実施してください。
 - ⑥容量に関して 1テラバイト(1TB)=1,000ギガバイト(GB)、1GB=1,000,000,000(10^9)バイトによる算出値です。しかし、1GB=1,073,741,824(2^30)バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピュータオペレーティングシステムでは、記載より少ない容量がハードディスク容量として表示されます。

● フォーマットの手順

- STEP 1**
-
- ディスクユーティリティを起動します。

- STEP 2**
-
- 「移動」から「ユーティリティ」を開きます。
「移動」から「ユーティリティ」を開きます。

- STEP 3**
-
- 「ユーティリティ」から「ディスクユーティリティ」を開きます。

- STEP 4**
-
- 「ディスクユーティリティ」から「消去」のタブにてTOSHIBA EXTを選択してください。

- STEP 5**
-
- ※選択したドライブが間違っていないか確認をお願いします。
初期設定状態の場合、「フォーマット:Windows NTファイルシステム (NTFS)」と記載されております。
(お客様ご自身でフォーマット変更された場合は、お客様ご自身で確認願います。)

- STEP 6**
-
- 「フォーマット:Mac OS 拡張(ジャーナリング)」を選択し、「消去」を実施します。

- STEP 7**
-
- 画面上の「消去」をクリックすると、確認画面が表示されます。
「パーティションTOSHIBA EXTを消去してよろしいですか?」
「消去」をクリックしてください。
「TOSHIBA EXT」で
あることを確認して
「消去」をクリック
してください。

- STEP 8**
-
- 「Time Machine」の使用を確認します。
「Time Machine」の使用確認が表示される場合がありますが、設定方法等については、Appleのサポートをご利用ください。

- STEP 9**
-
- 終了の確認
「フォーマット:Mac OS 拡張(ジャーナリング)」であれば使用可能です。
※Mac OS Xでフォーマット後、Windows PC、NTFS for MacをインストールしたMac PCに接続する場合は、特別なフォーマット(初期化)ソフトが必要になります。フォーマット(初期化)ソフトは、下記Webからダウンロードしてご利用ください。
<http://CANVIO.jp>

右記Webでもご覧いただけます ➡

<http://CANVIO.jp>